

こども・未来プラン（大阪府次世代育成支援行動計画）後期計画 【概要版】

後期計画策定の趣旨

「将来ビジョン・大阪」の取組を具体化し、「子育て支援日本一」をめざす

府民へのメッセージ（基本コンセプト） **～ おおさかが支える 子どものキラリ ～**
大阪で生まれ育つ子どもたちを大阪全体で支えることにより、今と未来に輝く子どもへと成長してほしい

「子育て支援日本一」を実現するために

- 「子育て支援日本一」をめざす府の姿勢を分かりやすく府民に発信するために、
 - 「子どもの将来像」を設定するとともに、「子育て目標」を設定
 - 子育て目標の実現に向け、各成長段階に応じた取組を提示。また、計画最終年(平成26年度)において府民生活の何が改善されるのか、子育て環境の改善度合いを総合指標（アウトカム指標）として目標設定するとともに、取組ごとの事業量を個別指標（アウトプット指標）として目標設定
- 将来ビジョン等を踏まえ、「子育て目標」の達成に寄与度が高い取組を重点施策として提示

基本理念

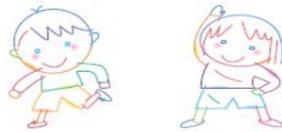
次代を担う子ども・青少年がひとりの人間として尊重され、創造性に富み、豊かな夢を育むことができる大阪

計画の進行管理

▶ 数値目標の達成度等を把握・点検、府民への公表や関係審議会に意見聴取

計画
期間

平成22(2010)年4月
～平成27(2015)年3月



子育て目標					
成長段階					
出産前から周産期	乳幼児期	学童期・思春期			青年期
		小学校	中学校	高校	
安心して出産 総合指標 安心して、妊娠・出産することができる街だと思う府民の割合 【H21】39.35% ⇒ 【H26】45% など					
いきいき子育て 総合指標 保育所入所待機児童がいない市町村数 【H20】21市町村⇒【H26】39市町村 など					
一人ひとりを大切にする 総合指標 家庭、学校、地域などで一人ひとりの子どもを大切にする環境が整っていると思う府民の割合 【H21】21.02% ⇒ 【H26】30% など					
がんばりを応援 総合指標 「全国学力・学習状況調査」の正答率 【H20】小学校57.7%（全国59.9%）、中学校57.9%（全国61.7%） ⇒ 【H25】全国平均を上回る など					
豊かな心を育む 総合指標 「全国学力・学習状況調査」における「自分には良いところがありますか」の割合 【H20】小学校69.0%（全国73.4%）、中学校53.9%（全国60.8%） ⇒ 【H25】全国平均を上回る など					
自ら決める力を養う 総合指標 子どもが将来の夢や目標を持ち、歩むことができる街だと思う府民の割合 【H21】21.09% ⇒ 【H26】30% など					
自立し、次代を担う大人へ 総合指標 若者が自立しやすい街だと思う府民の割合 【H21】25.73% ⇒ 【H26】40% など					

施策の推進方向

地域における子育て支援

- ▶ 子育てを支える気運醸成の取組促進
- ▶ 地域子育て支援
- ▶ 保育施策の推進 など
- 母子の健康増進**
- ▶ 母子保健・母子医療の充実
- ▶ 医療費負担の軽減
- 生活環境の整備**
- ▶ 子育てしやすい住宅の提供 など
- 子育てしやすい職場環境づくり**
- ▶ 働き方を見直す意識啓発と労働環境の整備 など

安心して
出産して

重点施策

- ▶ 母子保健・母子医療の充実

いきいき
子育て

重点施策

- ▶ 保育・子育て支援サービスの充実
- ▶ 学校・家庭・地域が連携した教育コミュニティづくりの推進
- ▶ 小学校区を核とした地域力の再生

一人ひとり
大切に
する

重点施策

- ▶ 地域における防犯活動と非行防止活動の推進
- ▶ 安全で安心な学びの場づくりの推進
- ▶ 障がい児の地域生活支援
- ▶ 児童虐待防止ネットワークと各機関の機能強化
- ▶ 社会的養護の拡充

がんばり
を応援

重点施策

- ▶ 小・中学校における学力向上への取組の充実
- ▶ 府立高校の充実
- ▶ 支援教育の充実
- ▶ 子どもたちの健康と体力づくりの推進
- ▶ 熱意ある人材の確保及び教員の力の向上
- ▶ 学校の組織力とチーム支援の強化
- ▶ 公私立高校生セーフティネット

豊かな
心を
育む

重点施策

- ▶ 豊かな心をはぐくむ取組の充実
- ▶ 責任を持って行動できる大人への育成支援
- ▶ 文化を通じた次世代育成

自ら
決める
力を
養う

重点施策

- ▶ 職業教育の推進
- ▶ 障がい児の就労支援・障がい者雇用の促進

自立し、
次代
を担う
大人へ

重点施策

- ▶ 若年無業者(ニート)の支援
- ▶ 若者の就職支援
- ▶ 市町村と連携した地域支援ネットワークの構築

教育環境の整備

- ▶ 幼児教育の推進
- ▶ 学校教育の推進
- ▶ 家庭や地域の教育力の向上
- ▶ 生徒指導上の課題への対応の充実
- ▶ 教育費負担の軽減
- ▶ 豊かな人間性を育む仕組みづくり
- ▶ 子どもの居場所づくり など

子どもなどの安全の確保や非行など問題行動の防止

- ▶ 安心・安全なまちづくりの推進
- ▶ 非行など問題行動を防ぐ施策の推進 など

援護を要する子ども・保護者への支援

- ▶ 児童虐待等への対応
- ▶ 社会的養護の拡充
- ▶ 障がい児施策の推進
- ▶ ひとり親家庭の自立支援
- ▶ すべての子どもの人権が尊重される社会づくり など

若者の自立支援・就職支援

- ▶ 職業教育の推進
- ▶ 若者の就職支援
- ▶ 障がい児の就労支援・障がい者の雇用促進 など

若者を取り巻く環境整備

- ▶ 有害情報等の規制 など

青少年を総合的に支援する仕組みづくり

- ▶ 地域支援ネットワークの整備 など

基本方向Ⅰ

安心して、喜びをもって子どもを産み、育てることができる社会づくり

子どもの将来像
愛情に包まれた子ども

基本方向Ⅱ

子どもが大切にされ、健やかに心豊かに成長できる社会づくり

子どもの将来像
チャレンジできる子ども

基本方向Ⅲ

青少年が自立した個人として、夢と創造性を育むことができる社会づくり

子どもの将来像
自立し未来を担う子ども